

証券コード：6326

「豊かな食料、安全な水、快適な生活環境を世界中の人に」



代表取締役社長 木股 昌俊

株式会社クボタ

本日お伝えしたいこと

1. クボタの概要

2. クボタのポジショニング

3. グローバル化戦略

4. 国内の戦略は？

5. クボタに投資する意味は？



クボタってどんな会社？

◆本社	大阪府大阪市浪速区
◆創業	1890年
◆代表取締役社長	木股 昌俊
◆連結従業員数	40,202名（2018年12月末現在）
◆関連会社数	185社
◆上場市場	東証1部（機械セクター）
◆時価総額	約2.1兆円（株価1,687.5円 ※）
◆配当利回り	約2.0%

クボタ・グローバル・ループ



※2019年11月20日終値

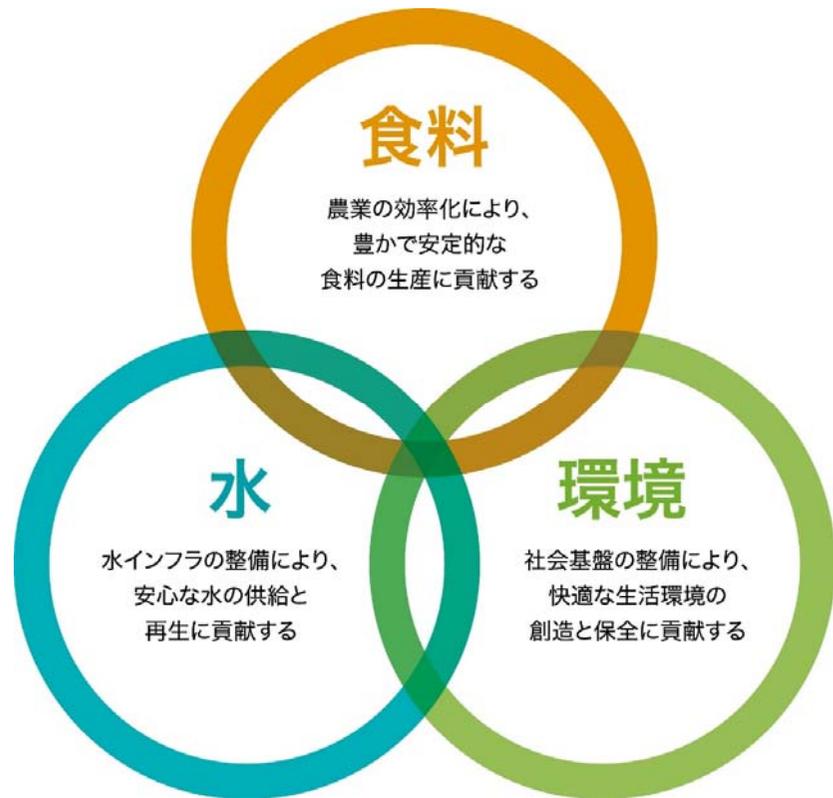
「食料」「水」「環境」に関わる幅広い領域で事業を展開

創業の精神 久保田権四郎の志



事業そのものがSDGsに貢献

クボタ・グローバル・ループ

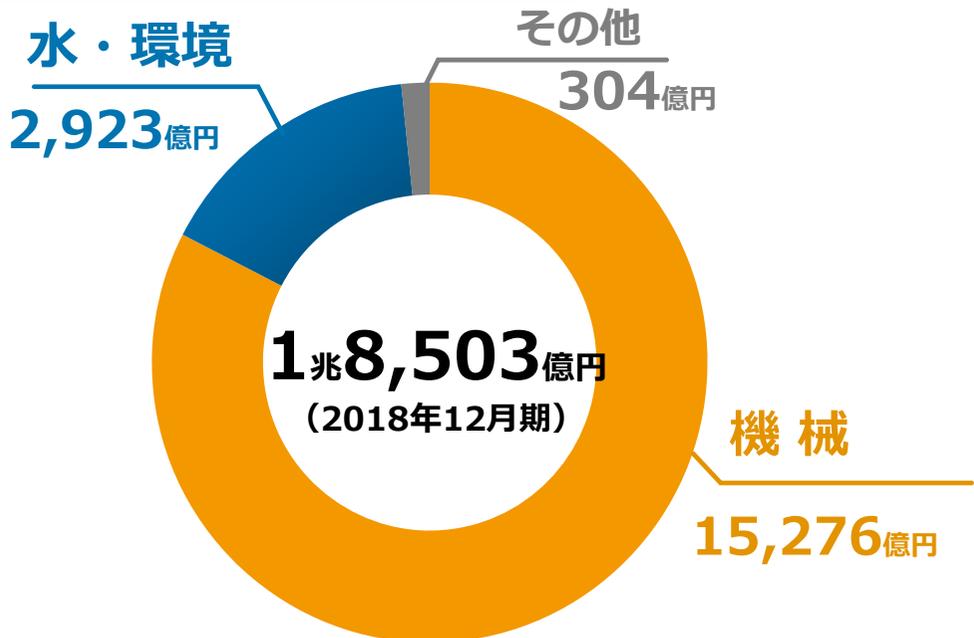


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任つかう責任</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>	<p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</p> <p>2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です</p>

クボタの売上構成



- 機械 : 82%
- 水・環境 : 16%
- その他 : 2%

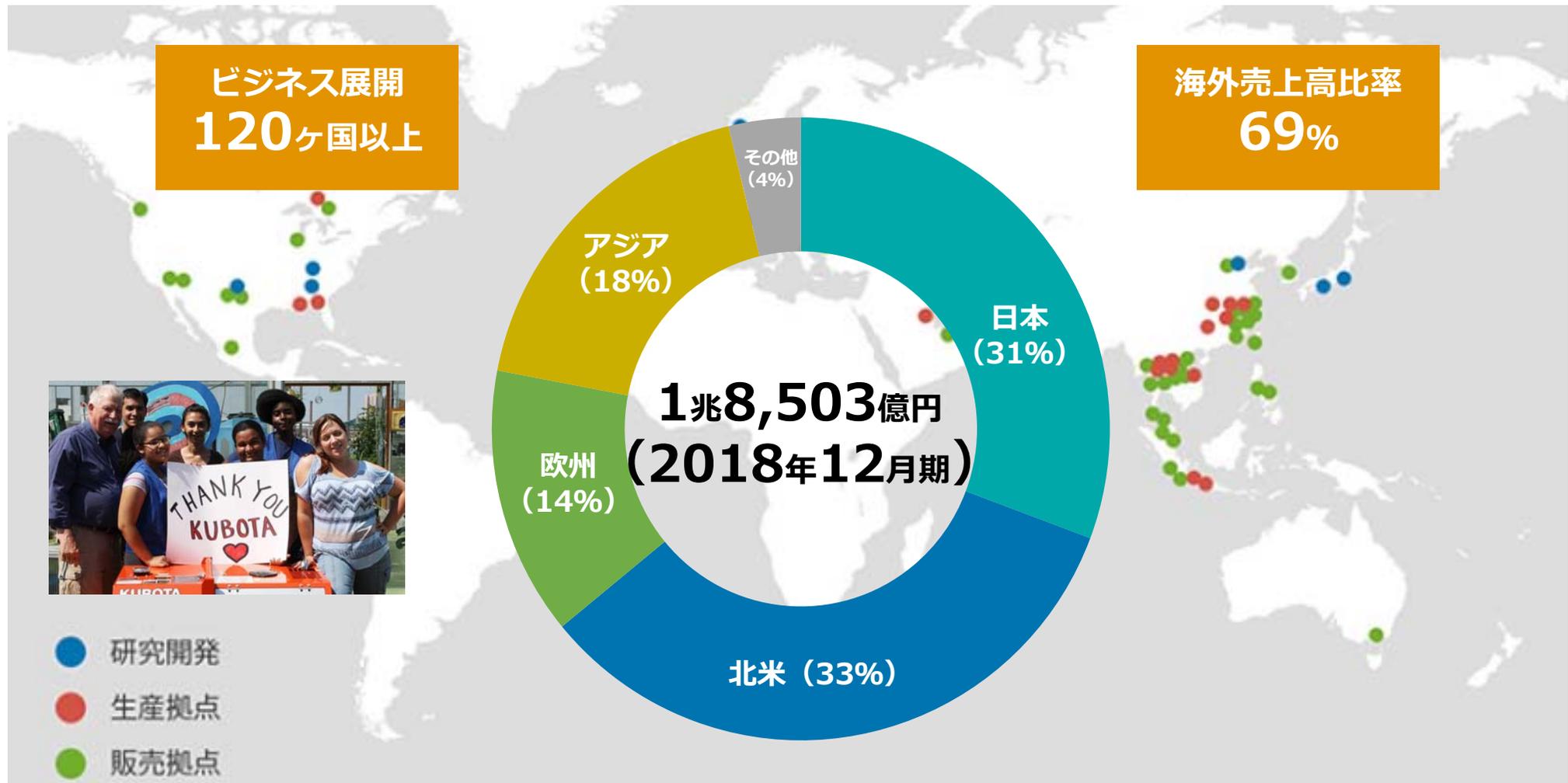
機械



水・環境



地域別の売上構成



クボタのポジショニング

- ・ 世界の農業機械メーカーとして
- ・ ASEANでの高シェア
- ・ 日本の農業機械メーカーと比較すると？
- ・ 地中に埋まっている水道管は？
- ・ 高い収益性・ROE
- ・ 売上推移



世界の農業機械メーカー（売上規模ランキング）

1位 Deere and Company
(米)

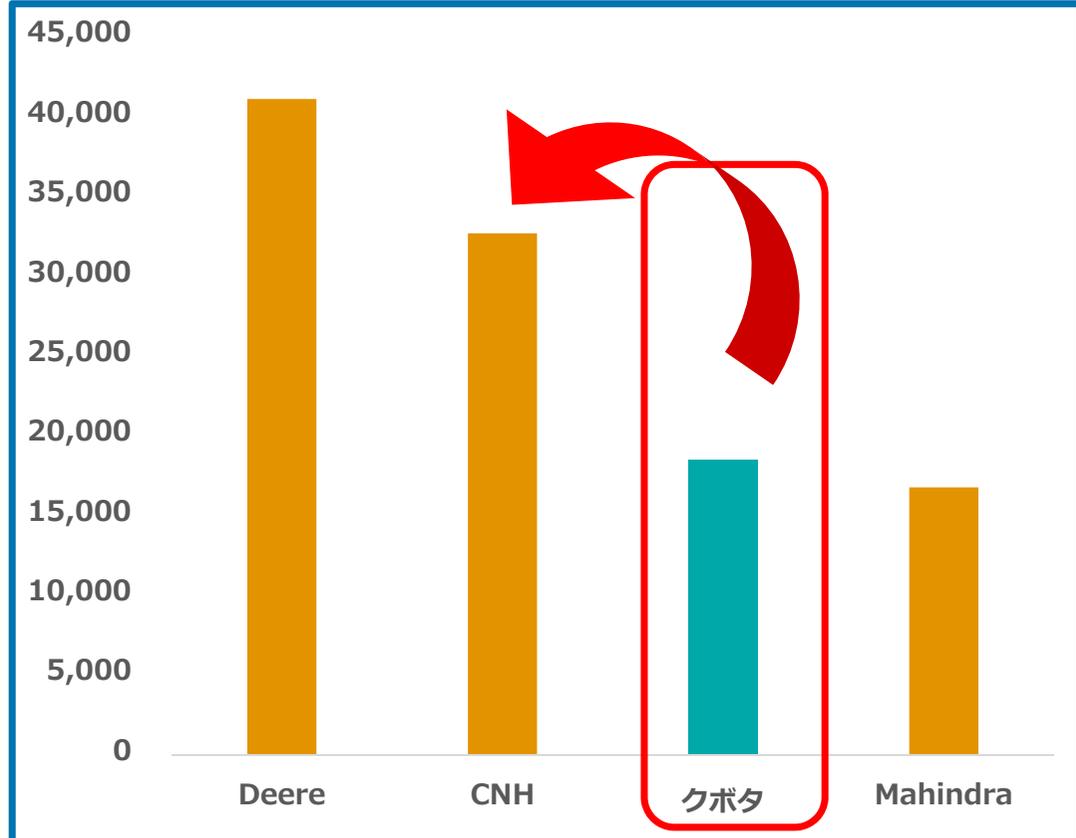
2位 CNH Industrial
(蘭)

3位 **クボタ**
(日)

4位 Mahindra & Mahindra
(印)

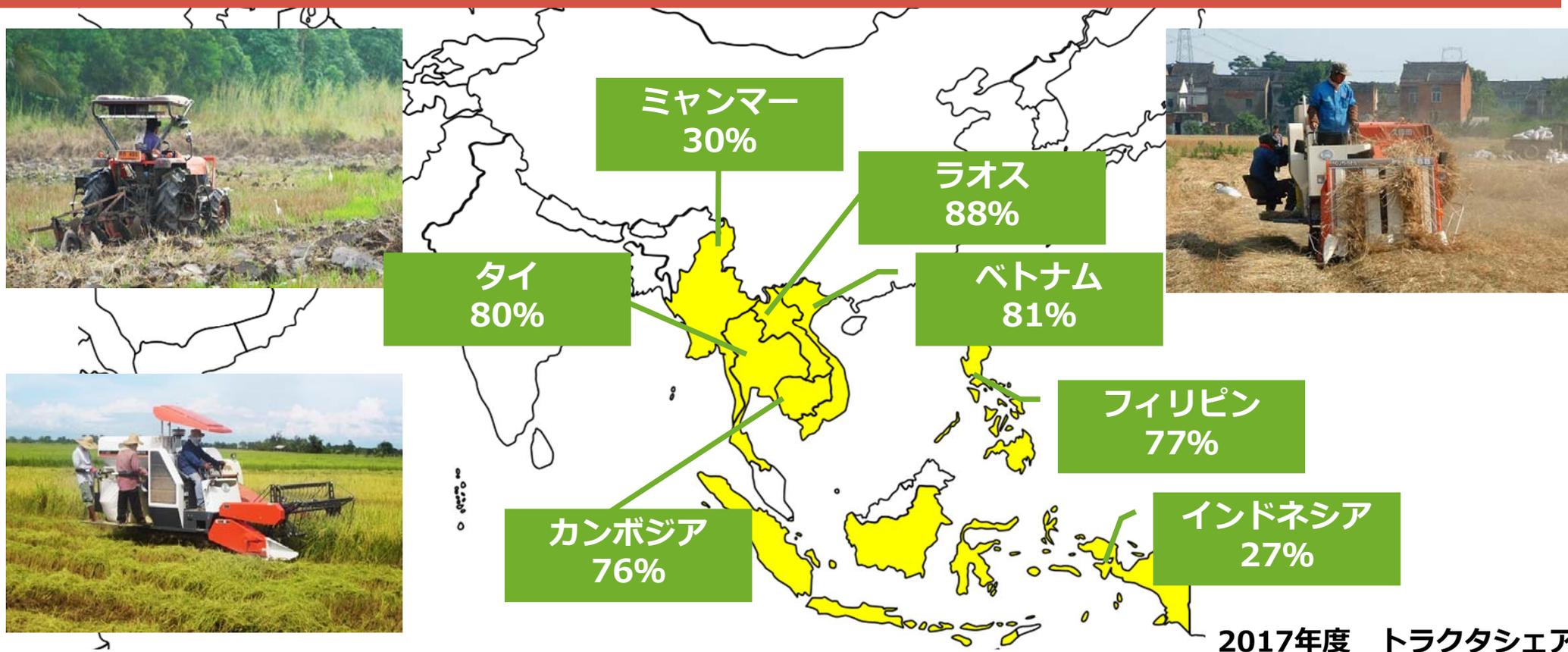
農機主要メーカー売上高ランキング

(億円 (円換算))



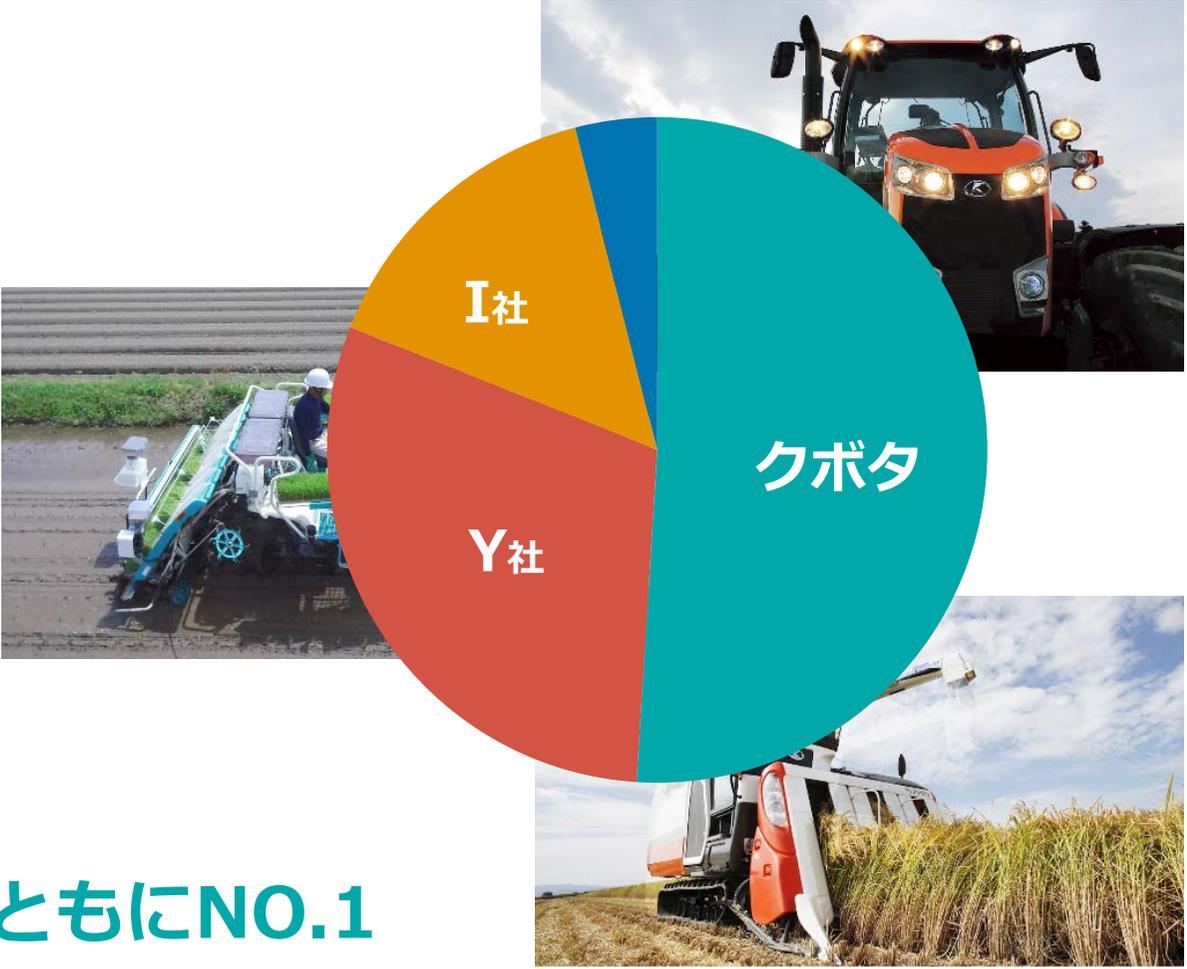
ASEANでの高シェア

タイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス、カンボジア、フィリピン、インドネシア



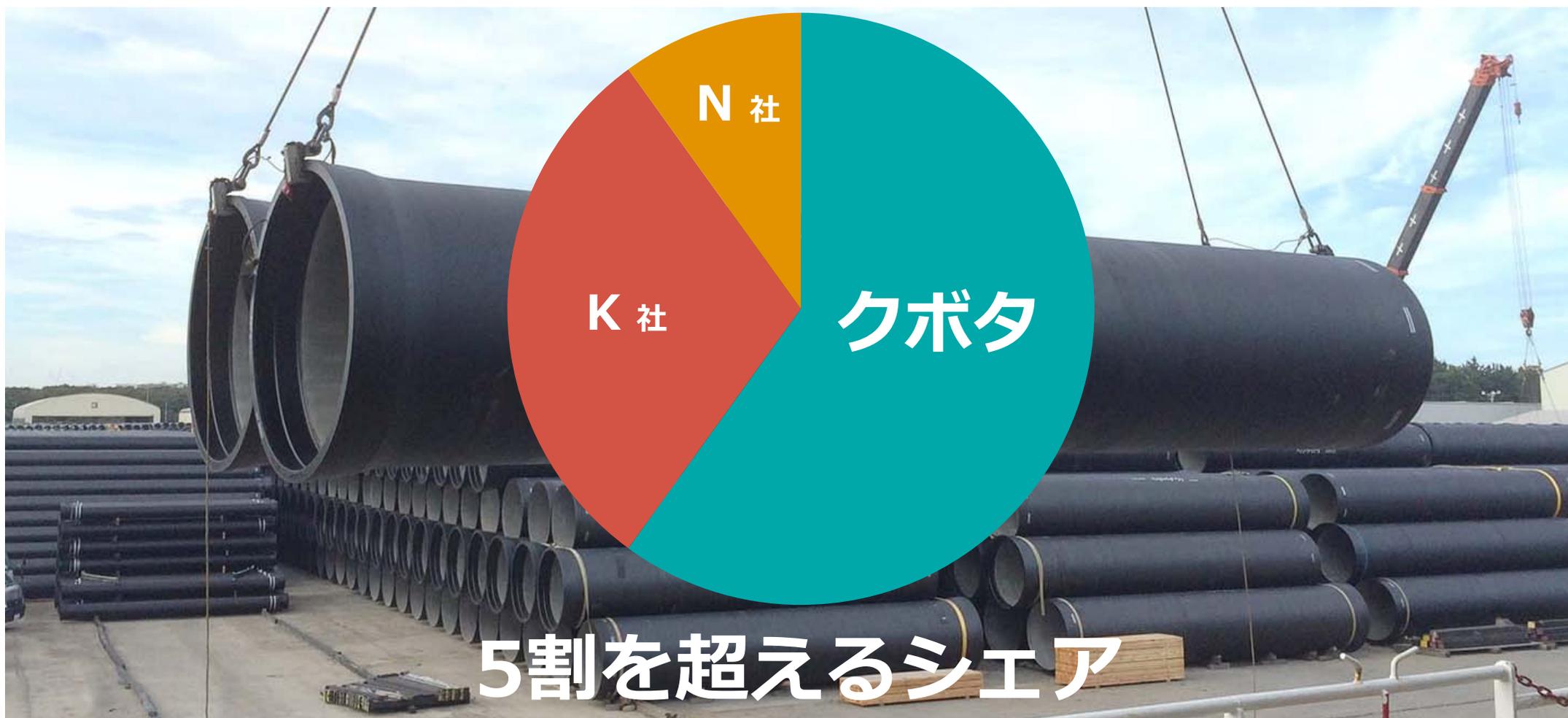
日本の農業機械メーカーと比較すると？

	売上高 (億円)	営業利益 (億円)
クボタ	18,503	1,893
Y社	7,966	81
I社	1,560	32



売上・シェアともにNO.1

地中に埋まっている水道管は？



5割を超えるシェア

高い収益性・ROE（営業利益率順）

証券コード	会社名	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	営業利益率	ROE
6981	村田製作所	15,750	2,668	16.9%	13.5%
6301	コマツ	27,252	3,978	14.6%	14.7%
6367	ダイキン工業	24,811	2,763	11.1%	13.9%
6326	クボタ	18,503	1,893	10.2%	10.5%
3407	旭化成	21,704	2,096	9.7%	11.1%
6594	日本電産	15,183	1,386	9.1%	11.5%
7751	キャノン	39,519	3,430	8.7%	8.9%
7272	ヤマハ発動機	16,731	1,408	8.4%	14.6%
7203	トヨタ自動車	302,257	24,675	8.2%	9.6%
6503	三菱電機	45,199	2,905	6.4%	9.7%
6501	日立製作所	94,806	5,187	5.5%	6.8%

売上推移



グローバル化戦略



- ・ 農業機械/建設機械
 - * 事業領域の拡大
 - * 市場の更なる拡大

事業領域の拡大①

アジアの稲作農業機械トップクラスメーカーから
世界の総合農業機械トップクラスメーカーへ



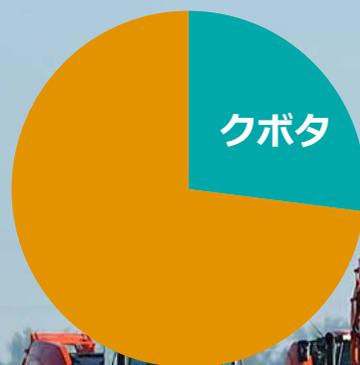
大型畑作市場への挑戦

2018年度 米国での当社トラクタシェア

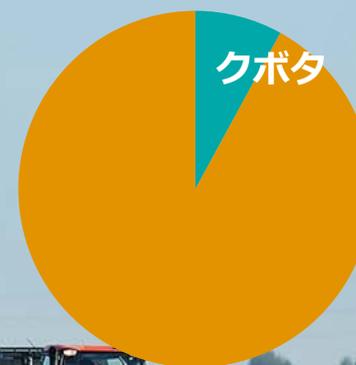
0~40HP



40~120HP



120~160HP



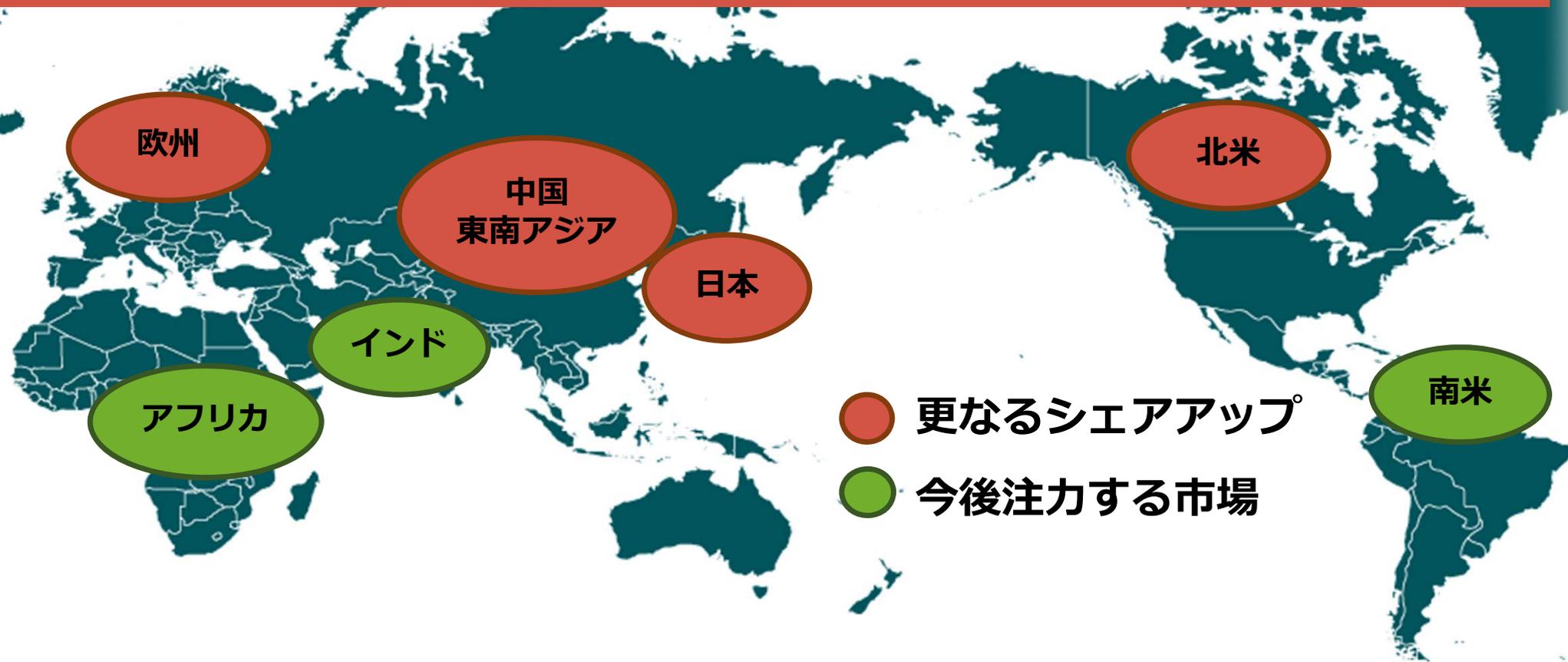
170HP~



大型トラクタのシェアを拡大へ！

グローバル市場の更なる拡大

インド、南米、アフリカなどを中心に新興国市場を開拓



事業領域の拡大②

*クボタの建設機械は小型に特化し業界をリード

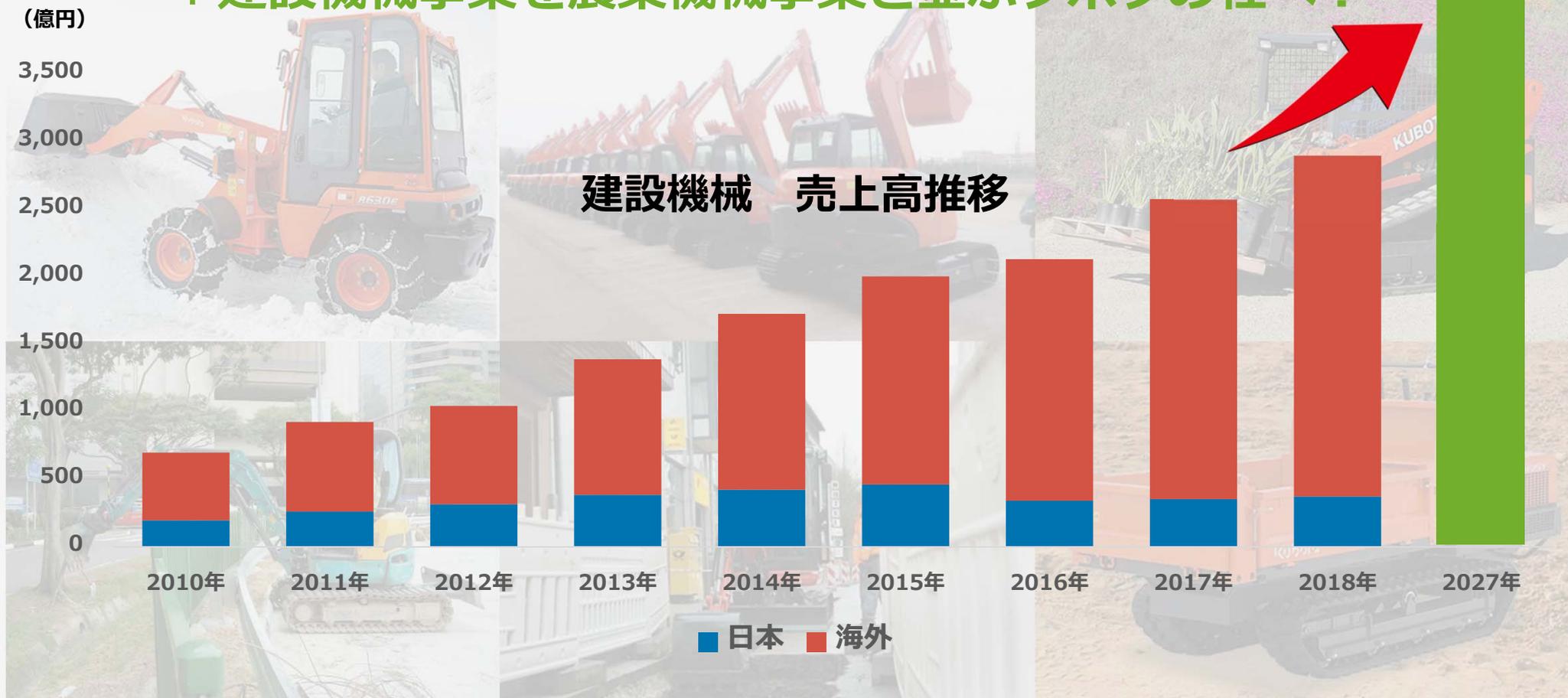


小型建設機械は中国に続きASEANにも注力

新興市場にも資源を配分し、他社に先んじて
ブランド認知を向上

建設機械の売上拡大

※ 建設機械事業を農業機械事業と並ぶクボタの柱へ！



建設機械のラインナップ

北米小型建機市場でのトップシェア獲得

コンパクトトラックローダ/スキッドステアローダ ラインナップ強化



ミニバックホー (MB)



コンパクトトラックローダ (CTL)



スキッドステアローダ (SSL)



国内の戦略は？

- ・クボタが進めるスマート農業とは？
- ・自動運転農業機械
- ・KSAS（クボタスマートアグリシステム）
- ・米の輸出
- ・クボタファーム



クボタが進めるスマート農業とは？

5 消費者・実需者に安心と信頼
を提供



販路開拓・拡大

スマート農業

ICT、ロボット技術を活用して
超省力、高品質生産を実現する
新たな農業

1 超省力・大規模生産を実現



自動運転技術

4 誰もが取り組みやすい農業を
実現



**技術・ノウハウの
伝承**

3 きつい作業、危険な作業から
解放



省力化・軽労化

2 作物の能力を最大限に発揮



**データ活用による
精密農業**

KSAS（クボタスマートアグリシステム） ～農業生産の能力を最大限に発揮～



クボタファーム

クボタ
ファーム

クボタファーム 糸満: 高糖度トマト

NKファーム (2 locations): お米, 小麦

クボタファーム 紅農友会: お米, 高糖度トマト, 野菜

南東北サンシャインファーム: お米, ぶどう, ミニトマト

MKファーム: ぶどう

スマート農業を実証し、「儲かる農業」を提案

クボタファームみき: 高糖度トマト

FKKファーム (2 locations): たまねぎ

アグリ中九州: 高糖度トマト, 野菜

がっこうのイチゴ園 財田上: イチゴ

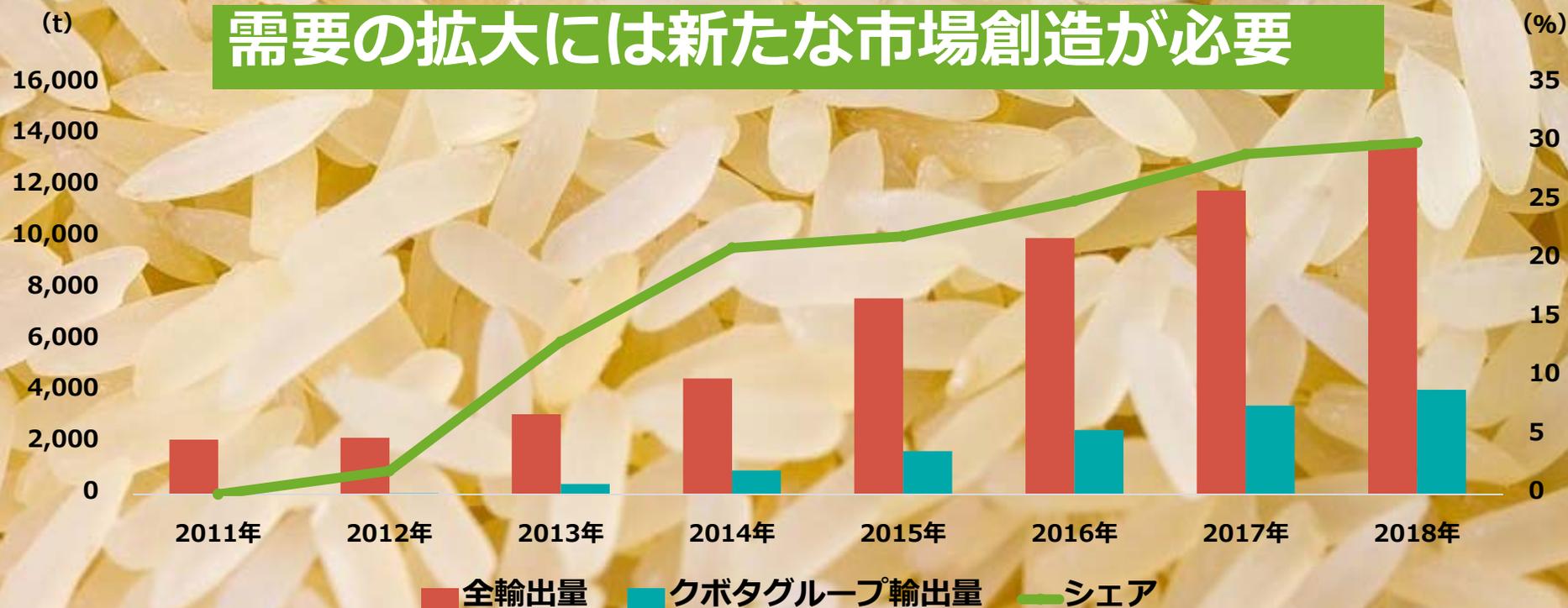
たまねぎ, 葉物野菜, 高糖度トマト

- ↑ 規模拡大・低コスト化
- ↑ 高付加価値施設栽培
- ↑ 販路確保・農産物流通
- ↑ 産地づくり
- ↑ 地域活性化

米の輸出（新たな価値の創造）

日本の米生産・消費は低下傾向

需要の拡大には新たな市場創造が必要



クボタに投資する意味は？

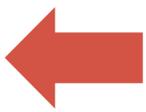
- ・ ESG投資におけるクボタの現在地
- ・ 事業そのものが社会貢献



ESG投資におけるクボタの現在地は？

◆ G P I Fが2017年に選定した日本株の3つのESG指数すべてに採用

種別	指数別
統合型	FTSE Blossom Japan Index
統合型	MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数
テーマ型・社会 (S)	MSCI 日本株女性活躍指数 (愛称はWIN)

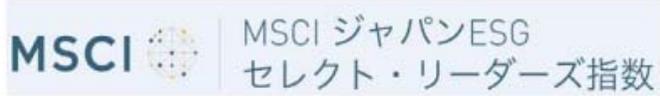


3つのインデックスすべてに採用されている東証一部上場企業は46社のみ

◆ 東洋経済 CSR企業ランキングは12位



FTSE Blossom Japan



◆事業そのものが社会貢献◆ アフリカ農業の機械化に向けて

アフリカでは人口が増加

増加する食料需要、農業機械化の遅れ、食料生産が不足

生産性の高い農業への転換が必要

クボタの農業機械がアフリカの食料増産に貢献



◆事業そのものが社会貢献◆ 海外での水事業



1959年 カンボジア 戦後いち早く海外に進出。我が国にとって海外第一号水道工事
日本の水道規格品が国際契約で認められた初の工事

現在はバングラデシュ初の大規模インフラ工事
総延長100kmの上水管を敷設

安全で安定した水の供給は、食料生産にも貢献



◆事業そのものが社会貢献◆ タイで日の丸を背負った排水ポンプ



チャオプラヤ川流域で発生した2011年の洪水は、タイ史上最大規模の被害

日本政府は、移動式ポンプ車で排水を支援

クボタが開発した排水ポンプが
タイ各地で排水活動に従事し、復興の立役者に

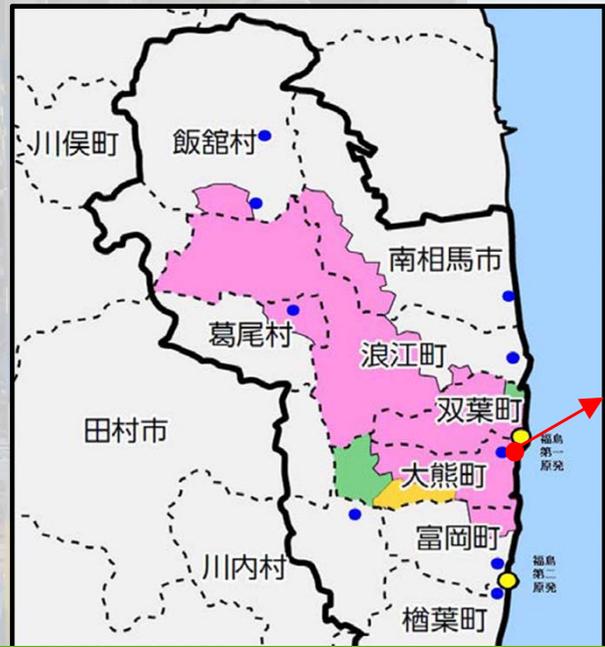


◆事業そのものが社会貢献◆ 高いプラント技術で皆さまに安心を



・福島県双葉町において発生し、中間貯蔵施設に搬入された放射性物質に汚染された廃棄物の処理を実施

・「消却残さ」の有害物質を取り除き、減容化をすすめる事業



● 仮設焼却施設
● 双葉町減容化施設 整備予定地

～仮設焼却施設から発生した焼却灰の減容化に技術で貢献～

補足情報

- ・ 株主還元について
- ・ 株価の推移
- ・ 売上高の推移

2019年12月期業績予想

第3四半期（2019/1～9月）の業績報告



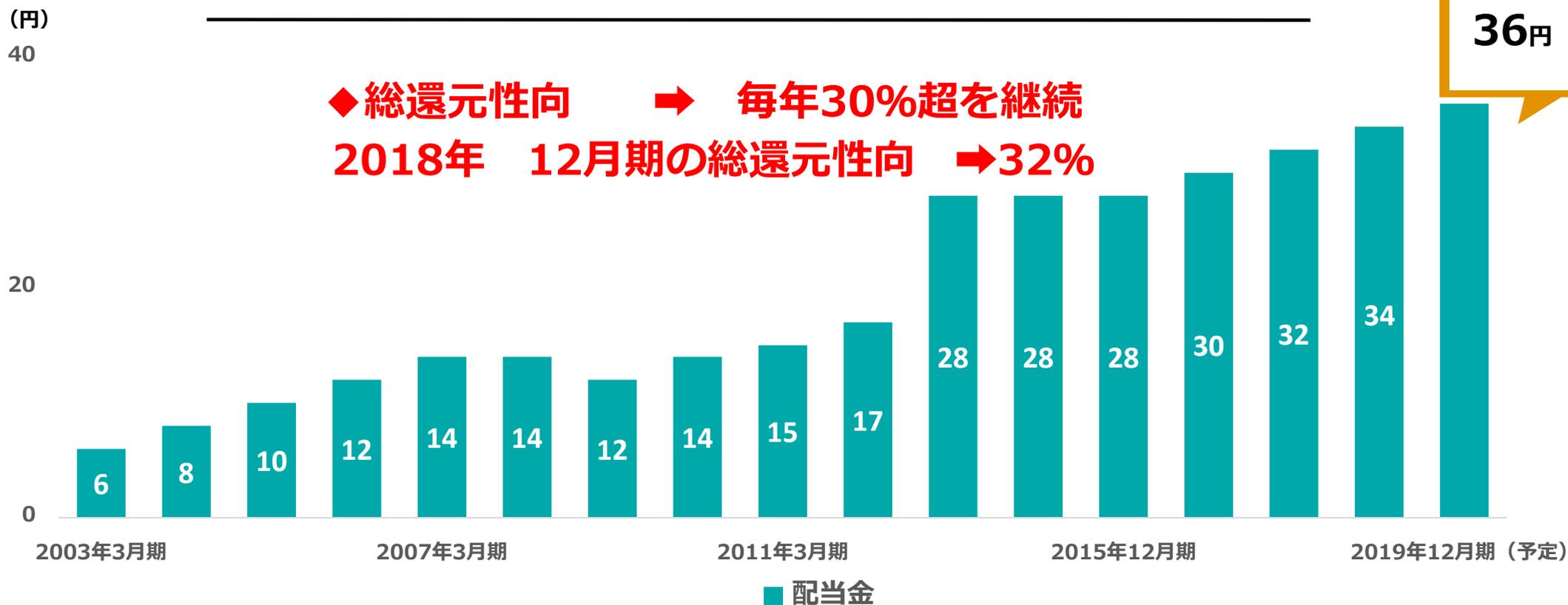
2019

1 2

7

株主還元について

- ◆ 安定的な配当の維持・向上 → 目標 30%を継続
- ◆ 機動的な自己株式の取得・消却 → 毎年実施を継続

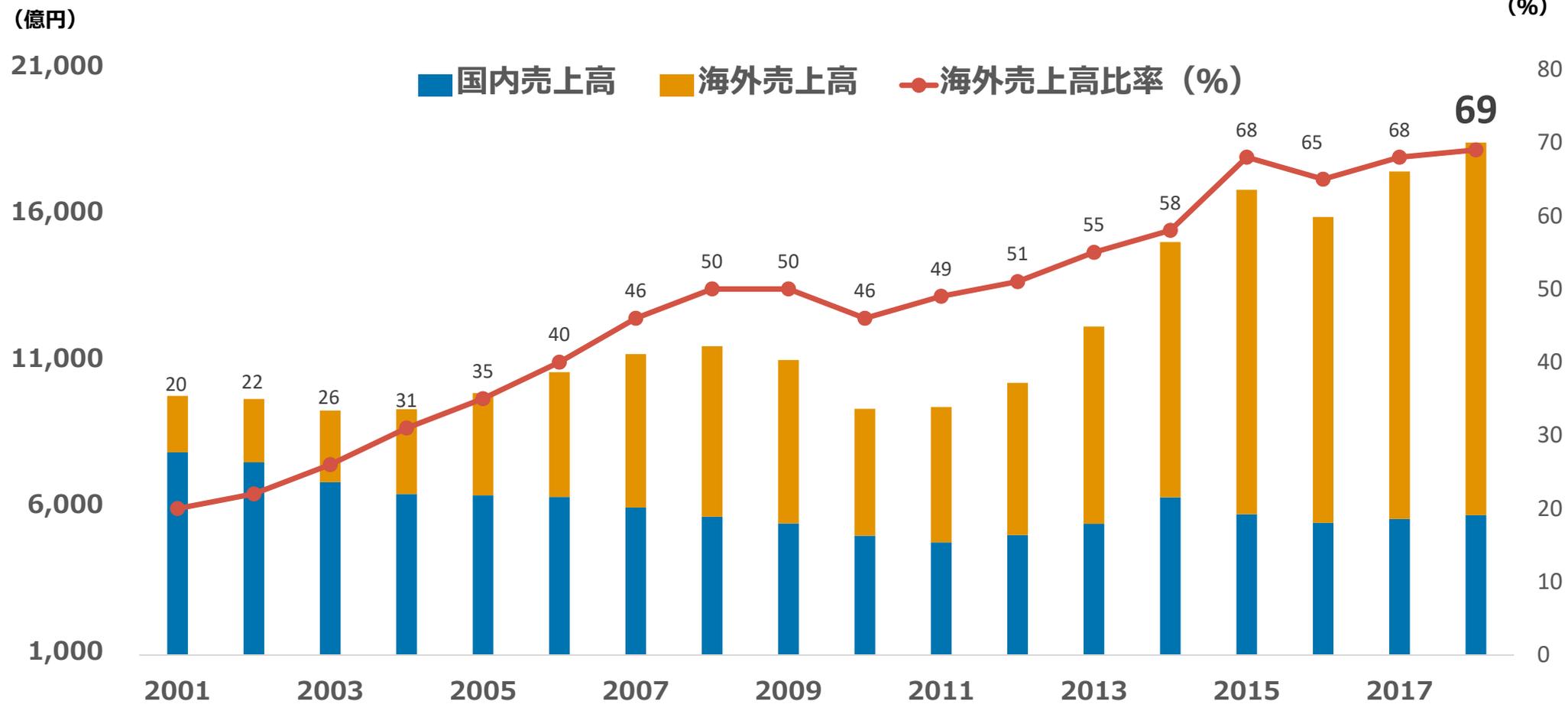




株価の推移 (2019年9月6日 終値)



売上高の推移



第3四半期（2019/1～9月）の業績報告

(単位：億円)	2019年12月期 3Q	2018年12月期 3Q	増減	
			金額	%
売上高	14,608	13,644	+964	+7.1
国内	4,807	4,228	+580	+13.7
海外	9,800	9,416	+384	+4.1
営業利益	11.4% 1,662	10.9% 1,484	+177	+12.0
税引前利益	11.7% 1,713	11.3% 1,536	+177	+11.5
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	8.4% 1,224	7.8% 1,059	+165	+15.6

2019年12月期業績予想

(単位：億円)	2019年12月期 (予想)	2018年12月期 (実績)	増減	
			金額	%
売上高	19,200	18,503	+697	+3.8
国内	6,355	5,773	+582	+10.1
海外	12,845	12,730	+115	+0.9
営業利益	10.4% 2,000	10.2% 1,893	+107	+5.6
税引前利益	10.8% 2,080	10.7% 1,972	+108	+5.5
親会社の所有者に帰属する 当期利益	7.6% 1,450	7.5% 1,386	+64	+4.6

